

遼寧省瀋陽市について

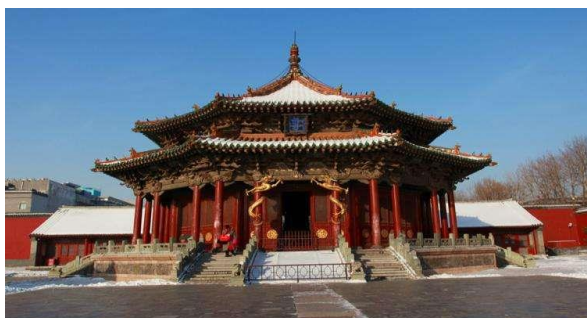
こんにちは！中国遼寧省外事弁公室から来ました友好交流職員の宋依陽（そいうよう）です。今年の6月に神奈川県に来て、約4か月が経ちました。今回のレポートでは、遼寧省人民政府の所在地である瀋陽市（遼寧省の省都）について簡単に紹介したいと思います。

遼寧省瀋陽市は面積1万3000 km²、人口829万人（遼寧省全体の面積14万8000 km²、人口4368万人）で、中国東北地方最大級の都市のひとつです。

瀋陽市の気候は温帯モンスーン型大陸気候に属し、冬季は寒く乾燥します。最も寒い1月の平均気温は-10.8度になります。夏季は高温多湿で、最も暑い7月の平均気温は25.1度です。年間平均気温は8.6度となっています。

瀋陽は、漢の時代には侯城（こうじょう）、唐の時代には瀋州と呼ばれ、元の時代から瀋陽と呼ばれるようになりました。その後、女真族のヌルハチが後金国を建国し、1625年には盛京（後金の都）となりました。ヌルハチの子孫（清の皇帝）が北京に遷都したあとには第二の都とされ、1657年には民政機関である奉天府が設置されました。

瀋陽市の主に3つの有名なエリアを紹介します。1つめは、瀋陽故宮（世界遺産）を中心とするエリアで、最も歴史のあるところです。ここは清代に奉天城が置かれた所で、その名残として城門や城壁も残っています。多くの老舗とおしゃれな百貨店が並ぶ中街や、張氏帥府博物館などの観光スポットも数多くあります。



世界遺産・瀋陽故宮

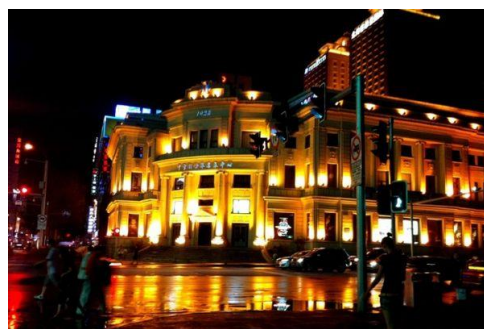


瀋陽一の繁華街・中街

2つめは瀋陽駅の周辺です。20世紀初頭から開発が始まり、中山広場に向かって延びる中山路にはこの遺構が残っています。また、デパートやショッピングモールが立ち並ぶショッピング街である太原街があります



東京駅とよく似たデザインの瀋陽駅



屈指のショッピング街・太原街

3つめは瀋陽北駅周辺です。こちらは金融ビジネス街として開発が進んでいます。また、このエリアに遼寧省高速バスターミナルなどもあり、他都市に移動する際の交通の拠点となっています。



列車、高速バスのターミナル・瀋陽北駅

皆さまが瀋陽を訪問される際は、この3つのエリアへ行くことをおすすめします。是非、遊びに来てください！